

主催事業紹介 「小林カレッジ」

- 第1回 5月13日(土) 「^{こうや}曠野に平野林を…^{そうふけ っばら}草深ッ原の林業」 19人
- 第2回 6月10日(土) 「やっぱり旨い! 手作り蕎麦」 22人
- 第3回 7月 8日(土) 「映画鑑賞〜おくりびと〜」 22人
- 第4回 8月12日(土) 「上杉謙信 印西近傍で敗北」 19人



小林カレッジは、幅広いテーマを学習することによる「仲間づくり・健康づくり・生きがいづくり」を目的に、全8回コースで行っています。

5月13日(土)に開講式が行われた後、第1回は木下にある「水辺の文学インフォメーション館」主宰者佐藤純夫氏をお招きし、「曠野に平野林を…草深ッ原の林業」の講義が行われました。江戸時代に草深の地で林業が行われ、貴重な収入源となって暮らしを支えていたことを学びました。

第2回は小林地区の浅間蕎麦同好会に来ていただき、自分たちで手打ちそばをつくってみました。手打ちそばを作るのは初めてという方がほとんどでしたが、同好会の方にていねいに教えていただき、30〜40分ほどで



計量から練って切るところまで終え、全員がおいしくそばを食べることができました。楽しい!という感想がたくさん聞こえました。

第3回は納棺師を通して愛することと生きることを紡ぎ出し、アカデミー賞ほか数々の賞を受賞した映画「おくりびと」を鑑賞しました。みなさん感じるところがあったようで、たくさんの感想を書いてくださった方がいらっしゃいました。



第4回は、四街道高校の外山校長先生に「上杉謙信 印西近傍で敗北」として歴史の講義をしていただきました。上杉謙信は生涯に6度改名していますが、最後の「謙信」改名にあたって印西市近隣の臼井城攻めの敗北が深く関係しているそうです。歴史上の人物名に

こんなに身近な地域が関わっていたとはおどろきでした。

小林カレッジではこれからもいろいろなテーマで学習をし、人生をさらに豊かで楽しいものにするお手伝いができればと考えています。